

令和4年度 第2回みどり定期巡回 介護医療連携推進会議議事録

(2022年5月～2022年10月)

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中	新規	中止	入院	退院
利用状況 (人数)	5月	4			1	3	1	1	1	1	
	6月	4			1	2					
	7月	4		1	1	2	1	1		1	1
	8月	4		1	1	2			1	1	
	9月	4			1	2					
	10月	4		2	1	2		1		1	1
利用状況内訳 (人数)	10月31日現在	男性	女性	60代	70代	80代	90代	100歳以上			
		3	5	1	4	3	0	0			

利用状況

利用者数内訳：外訪問8名

平均介護度：2.6

サービス内容：掃除・洗濯・買い物・排泄介助・服薬介助・調理・清拭・足浴など

平均訪問回数：定期訪問 3回/日

随時訪問：5月19回、6月27回、7月34回、8月27回、9月30回、10月23回

(安否確認・昼食準備・調理・買い物・掃除・トイレ介助等)

現状について

- ・スマケア（記録ツール）を活用して頂いているご家族との情報共有が、以前と比べより細かくできるようになってきている。遠方にみえる方や日中仕事をしてみえるご家族が、空き時間等に記録を確認され何かあると連絡を下さったり、よりスピーディーな対応ができていると感じている。
- ・スマケアを通して訪看やケアマネとも情報を共有でき、何かあればすぐ連絡し早めに対応することができている。
- ・利用者様のADLが少しずつ低下してきたことで介助量も増えてきており、1人にかかる訪問時間も半年でさらに長くなってきている。

課題について

- ・ADLの低下により、1人にかかる訪問時間が増えてきている。ヘルパー間で相談しながら短縮できる所は短縮し、また、記録も簡潔に記入する等、できることを常に考えていく。
- ・利用者様ができることまで介助してしまうこともあり、再度自立支援について意識して訪問し、利用者様やご家族にもその都度説明していく必要がある。

- ・利用者様のなかには健康状態や精神状態に変化が起りやすい方もみえるため、前日の記録や出勤日以外の記録にもしっかり目を通してから訪問を行っていく必要がある。
- ・可児市内であっても場所によっては移動で時間がかかってしまう為、現状では訪問が難しく新規の問い合わせを頂いても受けることができない場合がある。

利用者様・ご家族様からの意見

利用者様・・・1日数回訪問してくれ、電話での対応もしてくれるので安心、相談もしやすい。

ご家族・・・ちょっとした変化にも早めに気づいてもらえるので有難い。

遠方ですぐ訪問できないが、体調や精神状態が心配な時はこちらから連絡をすると、訪問して様子を見に行ってくれるので安心している。

コロナ対策について

<外訪問>

ご家族にも協力して頂きながら、感染対策を継続して行っている。具体的な対策としては下記のとおり。

<職員>

- ・出勤時の検温、マスク・手袋の着用
- ・入退室時の手洗い・消毒・換気
- ・コロナガードのチェック
- ・利用者様が急に発熱した際に対応できるよう、車内に防護服・フェイスシールド等用意

<利用者様>

- ・朝の訪問時の検温、体調不良時は訪問毎の検温、必要時マスク着用
- ・訪問毎の体調確認、体調不良時はご家族・訪問看護・ケアマネジャーなどに連絡

・現在まで、利用者様職員ともにコロナに感染した人はいないが、もしもの場合に備え、入退室時の対応方法、職員が休んだ場合のスケジュール調整等について、定期的に話し合いを行っている。

各構成員からの意見

可児市役所 介護保険課
可児市北部包括支援センター
可児市社会福祉協議会
訪問看護ステーションえがお
民生委員

活動状況への評価

- ・定期訪問平均3回/日は利用者平均ということでもいいでしょうか。
→はい、利用者様1人あたりの1日の訪問回数の平均が3回となっています。
- ・頻回な訪問と詳細な情報共有が利用者のご家族に評価されているようですね。業務効率化等で受け入れ増にむけた取り組みを引き続きよろしく申し上げます。
- ・スマケアを使い、色々な方と迅速で細やかなやり取りができていてとても良いと思います。介護量が増えて大変かと思いますが今後も宜しくお願いします。

要望・助言

- ・介護量が増えて時間が足りないかと思いますが、利用者様の状況をしっかりと確認してから訪問できたら良いかと思いました。